

光復

こ
う
ふ
く

あの人がいなくなったら
私は幸せになれるでしょうか



深川栄洋 return to mYselF プロジェクト **side B**

脚本・監督：深川栄洋 「神様のカルテ」「桜のような僕の恋人」

宮澤美保 「櫻の園」「ドクター・デスの遺産-BLACK FILE-」

永榮正顕 クランシー京子 / 関初次郎 池田シン 伊東孝 / 大場泰正 崔哲浩 野崎数馬

製作：中元壽求 中田大輔 プロデューサー：不二正人 撮影監督：安田光 録音：植田中 音楽：福廣秀一朗 ながのフィルムコミッション：跡部晴康
仕上げプロデューサー：豊里泰宏 VFX：田中貴志 整音・効果：丹雄二 サウンドエンジニア：伊藤貴匡 撮影助手：赤尾郁哉 助監督：比嘉一志
造形：宮本芽依 コンボジット：伊藤創志 小林亜唯 コンフォームエディター：坂本ユカリ オンラインエディター：河野文香 タイトル作成：山口彩
製作・配給：スタンダードフィルム 製作協力：オヤシキ商事 配給協力：ポレポレ東中野 宣伝：平井万里子
2021 / 日本 / 129 分 / カラー / アメリカンビスタ / 5.1ch

kofuku-movie.com

R18+
映倫

死にたいな……

って、うーか、なんで生きてるんだろ、って思うんです。

これは、認知症を患った母と二人きりで長野に暮らす大島圭子が、「お困りごとはありませんか?」と市の職員に尋ねられた時の言葉だ。シングル介護が急増している昨今、親の介護などで生活が不安定に陥る団塊ジュニアは約33万人いるとされている。(2015年試算) 婚期もキャリアも逃し、生きる意味も失いかけた子供たち、そんな彼らに幸せはいつ訪れるのか?



夢か

STORY 暗闇の中に見えた光は、

大島圭子は42歳。

27歳の時、両親の介護のため東京の仕事を辞めて長野に戻った。生活保護を受けながら寝たきりの父を看取り、今は認知症の母と2人で人目を避けて暮らしている。ある日、母の徘徊騒動をきっかけに、高校の同級生だった横山賢治と再会する。賢治は圭子の現在の生活を知り、手を差し伸べようと仕事の合間を縫って大島家に通うようになる。それまでは暗く表情のない圭子だったが、次第に明るさを取り戻していき、年相応の女性として肉体和精神に火が灯り始めた。

しかし、その日々に暗雲が立ち込める。圭子の母、安江が急死したのだ。警察は検死を行い、インシュリンの過剰投与による殺人事件と断定し、捜査を進めた。

警察の取り調べが進むと同時に、圭子の人生は不気味な音を立てて転がり始めていく……

幻か

STAFF

監督・脚本は深川栄洋。

2005年、「狼少女」で長編映画監督デビュー、以降コンスタントに話題作を発表し続けている。「60歳のラブレター」(2009)「白夜行」(2011)「神様のカルテ」(2011,2014)「そらのレストラン」(2019)「にじいろカルテ」「和田家の男たち」(2021)「桜のような僕の恋人」(2022)など、映画やドラマ作品多数。現在、テレビ朝日系連続ドラマ「星降る夜に」(火曜21時)を準備中。

CAST

主演は映画「櫻の園」(1990/監督・中原俊)でデビューした長野県出身の女優、宮澤美保。本作の監督である深川栄洋は夫で、「神様のカルテ2」(2014)や「ドクター・テスの遺産 -BLACK FILE-」(2020)などでも共に作品に携わっている。

出演者の約8割は、一般公募オーディションの参加者

2019年に長野市で行われた出演者オーディションに集まった、個性のある面々。演技経験のない人や映像作品は初めてという人も多く、職業は会社員・翻訳者・介護職・学生・団体職員・経営者・定年退職者・医療事務職・NGOボランティアなど、さまざまな人生を持ち寄って、この映画を盛り立てている。他の映画では出会えない、2度と見れないかもしれない俳優たちである。

うつつ 現か



現在、テレビ朝日系連続ドラマ「星降る夜に」(火曜21時)を準備中。

自主映画からキャリアをスタートさせた深川栄洋が原点回帰、新しい自主映画の取り組みを始めた

深川栄洋 return to mYselF プロジェクト

2022年、[sideA] [sideB] の2作品を連続上映。

スタッフは、深川と宮澤を含めて5人のみ……

深川にとって長野県という知らない土地で知らない俳優たちと取り組む映画作りは、

映画制作を始めた20代の頃の自分を思い出すとともに、これまでの経験や心の葛藤を吐き出すものとなった。若い頃から精神的に不安定だったと語る深川は、映画の世界にその救いを求め、実際に『映画館で映画を観ると気持ちが落ち着く』ことがよくあったという。そんな自身の経験から、久しぶりに臨む自主映画は『心の

乱れが整う』ような作品に挑戦しよう意識した。しかしそれが、今までの深川作品のハートフルなイメージを覆す、ダークで癒しとは真逆ともとれるような作品に仕上がっていることが、じつに興味深いところである。



sideA

生 復

こ う ふ く



kofuku-movie.com



現代社会に突きつける衝撃の処方箋

R18+ 映倫

12月9日(金)より

ヒューマントラストシネマ有楽町・下北沢トリウッド
ほか 全国順次公開 ※12月1日(木)~下北沢トリウッドにて先行上映あり

下北沢トリウッド
Tollywood

小田急線・京王井の頭線 下北沢駅・南口 徒歩5分
03-3414-0433 平日火曜定休

有楽町トシニア イトシアプラザ4F
ヒューマントラストシネマ有楽町
03(6259)8608 ttcg.jp
テアトルシネマグループ